



2018年3月期 第2四半期決算概要

サンコーテクノ株式会社
(証券コード：3435)

2017年11月24日



会社概要

社名	サンコーテクノ株式会社(銘柄コード3435)
代表者	洞下 英人 (ほらげ ひでと)
本社所在地	千葉県流山市南流山3-10-16
社員数	連結562名 単体304名(2017年9月30日現在)
資本金	768百万円
国内拠点	全国20拠点
子会社数	6社(海外3社含む)
設立	1964年5月
市場	東証第二部：2015年5月 (JASDAQ：2005年6月)
主要取扱品目	<ul style="list-style-type: none">■あと施工アンカーを中心とした建設用ファスニング製品■油圧工具および各種電動工具・試験機■耐震補強・太陽光関連商材・FRP関連商材■各種測定器および電子基板関連



1

2018年3月期第2四半期（累計）

- ・前年同期比で3期ぶりの増収

2

2018年3月期通期

- ・増収・増益の期初予想を維持
- ・円安影響等は見込まれるものの、対応可能

3

中期経営ビジョン・中期戦略への取組み

- ・中長期計画の取組み効果は表れてきている
- ・安定成長基盤構築に向け営業改革を引き続き強力に推進



- 2018年3月期第2四半期（累計）
- 2018年3月期通期
- 中期経営ビジョン・中期戦略への取組み

2018年3月期 第2四半期（累計）実績



第2四半期売上高は3期ぶりの前年同期比増
先行投資・費用と戦略的対応により、営業利益率が低下
また、円安影響等も一部顕在化

		(前年同期比)
売上高	7,534百万円	(+3.7%)
営業利益	421百万円	(▲1.2%)
経常利益	424百万円	(+5.8%)
親会社株主に帰属する 四半期純利益	264百万円	(+4.7%)



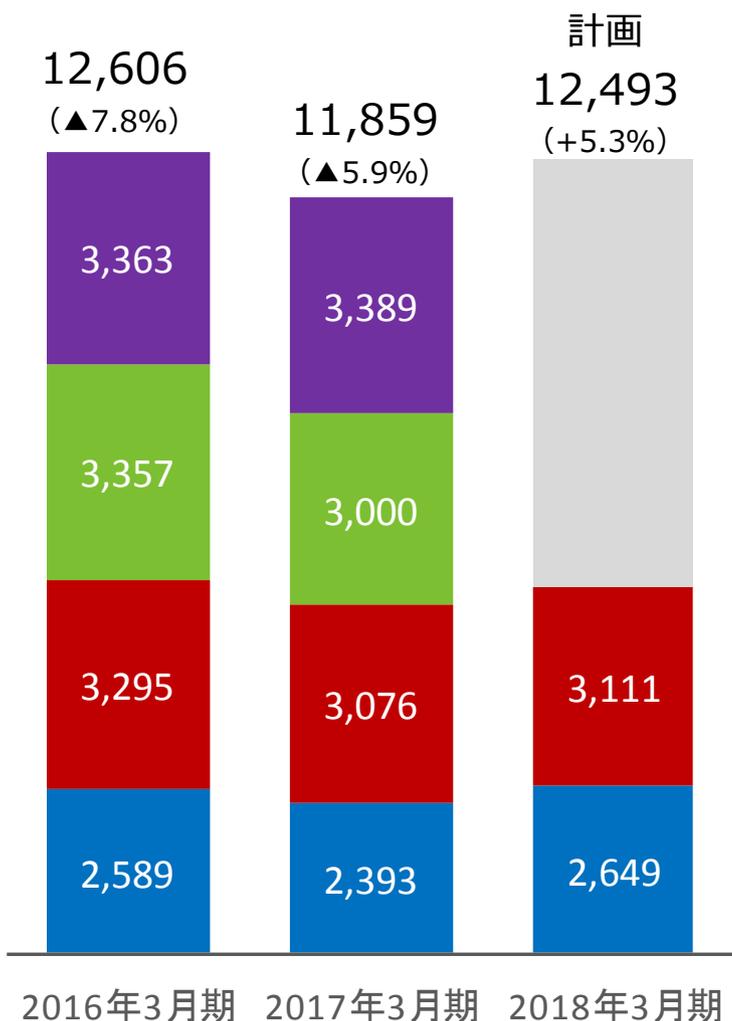
ファスニング事業 (2018年3月期 2Q)

売上高 (百万円)

(前年同期比)

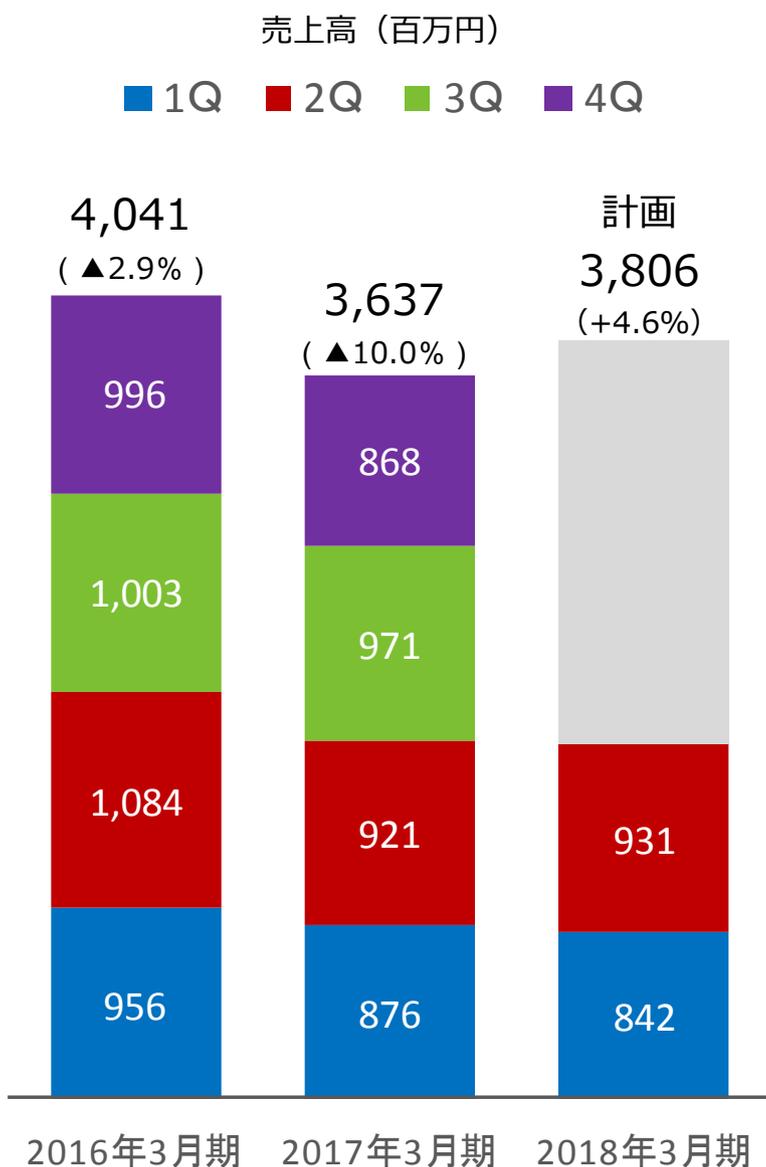
■ 1Q ■ 2Q ■ 3Q ■ 4Q

売上高 5,760 (+5.3%)
セグメント利益 682 (+6.2%)



- 金属系あと施工アンカー
 - ✓ 各種設備工事等の需要が回復し、前年同期比売上増
- 接着系あと施工アンカー
 - ✓ 太陽光特需の反動減・耐震工事等の減少による影響は底入れ
- 各種工事関連
 - ✓ 停滞していた太陽光関連等の工事が進捗
 - ✓ 西日本を中心に独自工法の受注増

機能材事業 (2018年3月期 2Q)



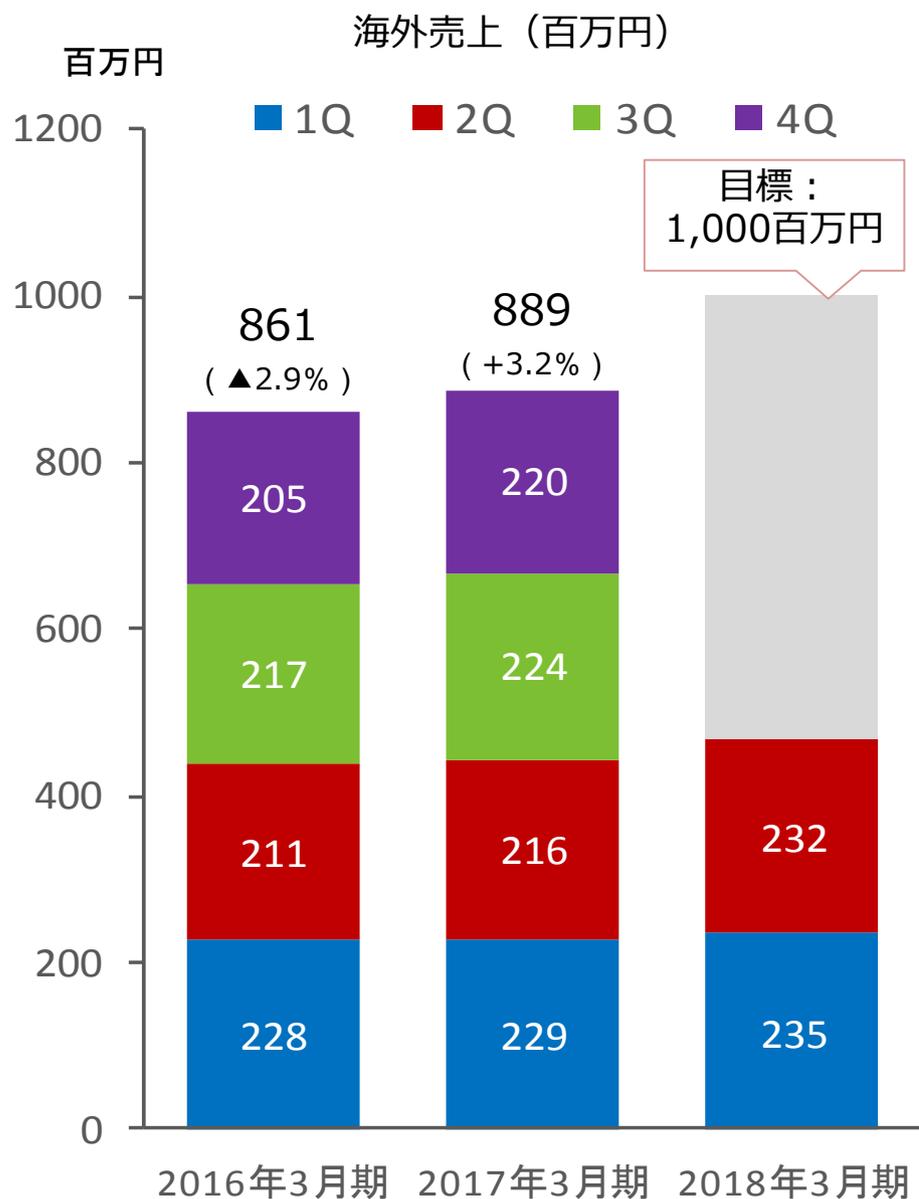
売上高 1,773 (▲1.4%)

セグメント利益 213 (▲5.2%)

- アルコール測定器関連
✓ST-3000の販売が好調により
前年同期比2桁増
- 電動油圧工具関連
✓国内販売が低調に推移し、
前年同期比減
- FRPシート関連
✓前年同期比微増



海外売上高の推移

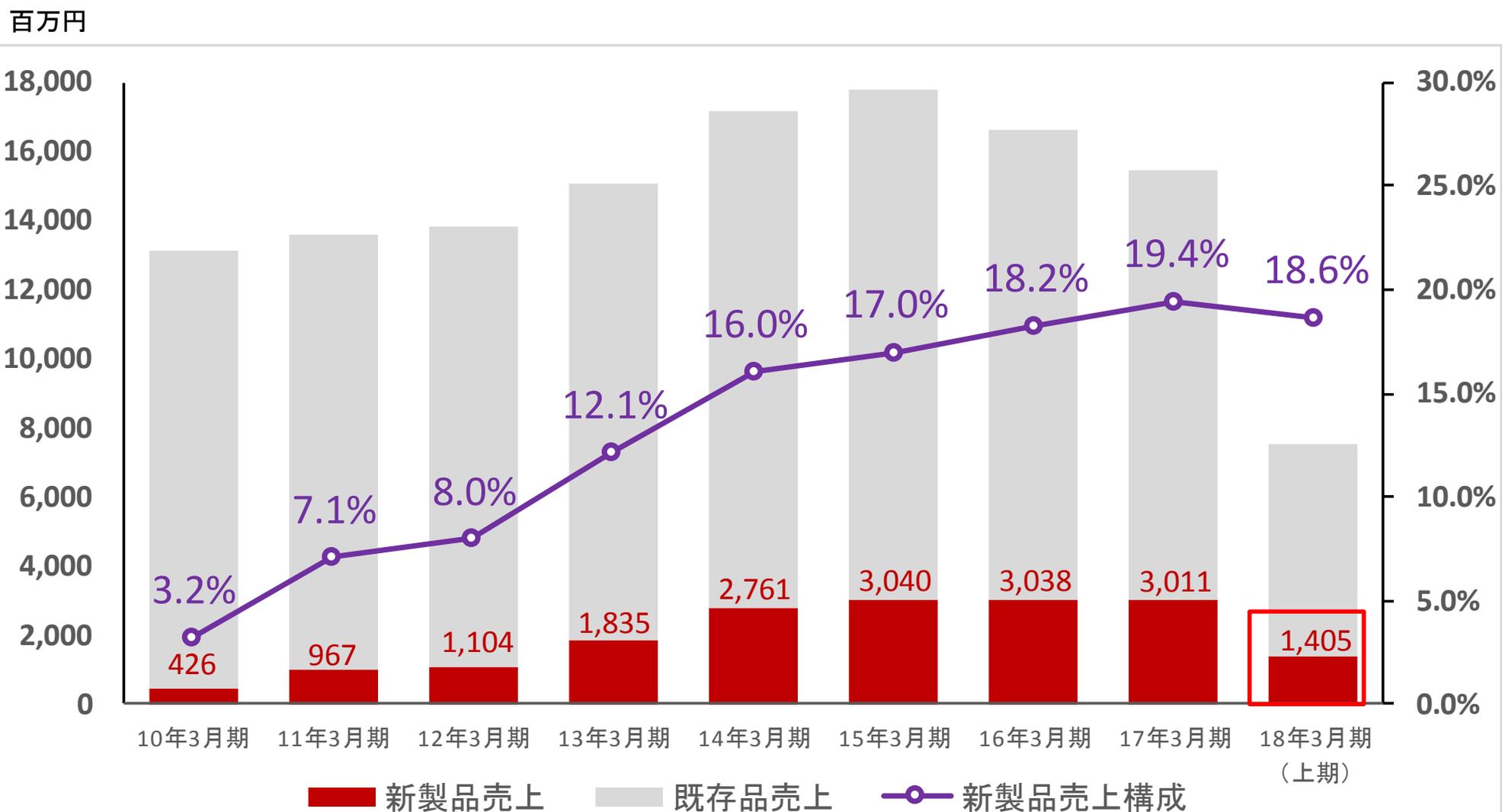


(前年同期比)

売上高 467 (+5.0%)

- 東南アジアでは堅調に推移
- 北米は販売減だが、欧州では順調に推移

新製品売上高の推移



2018年3月期第2四半期トピックス



■ 国土交通省・新技術情報提供システム(NETIS)登録



○テクノテスターAT・RTシリーズ

技術名称：アンカーボルト引張荷重の一体型試験測定システム

登録日：2017年4月4日

■ 接着・接合EXPO出展



○2017年4月5日～7日（東京ビッグサイト）

／9月20日～22日（インテックス大阪）

○e-シートクイック、オートグリップを展示

■ 新ものづくりテクニカルセンター完成（千葉県流山市）



○2017年5月15日

○経営資源の集約や業務の効率化・拡大を目的に、
流山事業所管理部門と機能材本部、
株式会社スイコー(営業・資材部門)を集約



- 2018年3月期第2四半期（累計）
- **2018年3月期通期**
- 中期経営ビジョン・中期戦略への取組み

2018年3月期計画【連結】



(前年同期比)

売上高 16,300百万円 (+5.2%)

営業利益 1,200百万円 (+6.7%)

経常利益 1,190百万円 (+6.3%)

親会社株主に帰属する

当期純利益 800百万円 (+1.1%)

外部環境と見通し



当社の見通し・対抗措置

プラス要因

- ✓民間・公共設備投資は堅調に推移
- ✓インフラ補修・保全の増加
- ✓東京オリンピック・パラリンピック
関連事業→首都圏を中心に活発化

2020年に向けて
あと施工アンカーの
需要は増加

現場営業を強かに推進し
スペック受注につなげる

マイナス要因

- ✓慢性的な技能労働者の人手不足に
よる建築着工量の伸び悩み
- ✓資材価格の上昇や物流コスト増に
よる影響

施工性に優れた製品開発

原価低減努力・製造コス
トの見直し等により
利益確保

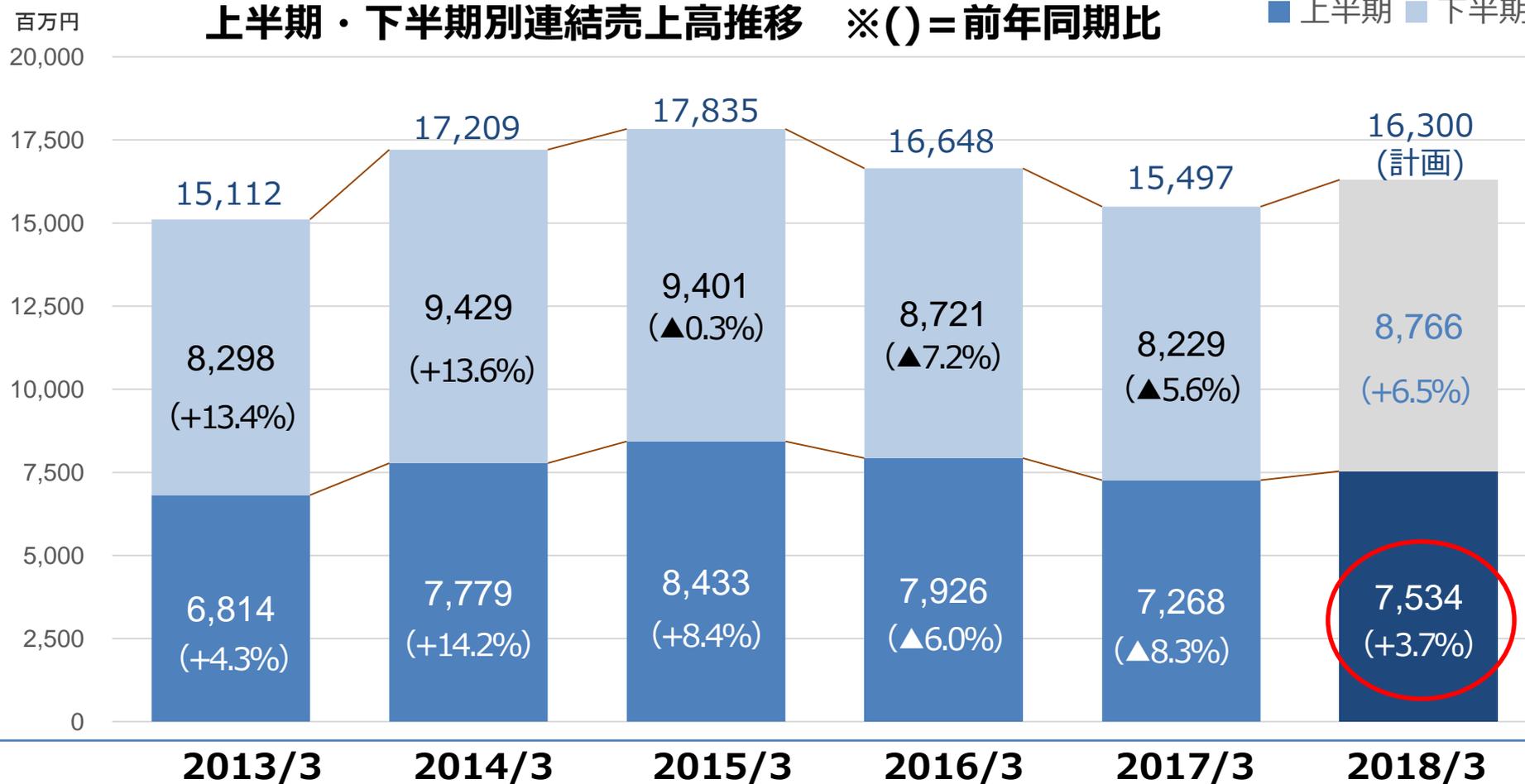
上半期・下半期別業績推移と計画（売上高）



2015年3月期下半期以降続いていた売上減少からは脱却、通期計画の達成を目指す

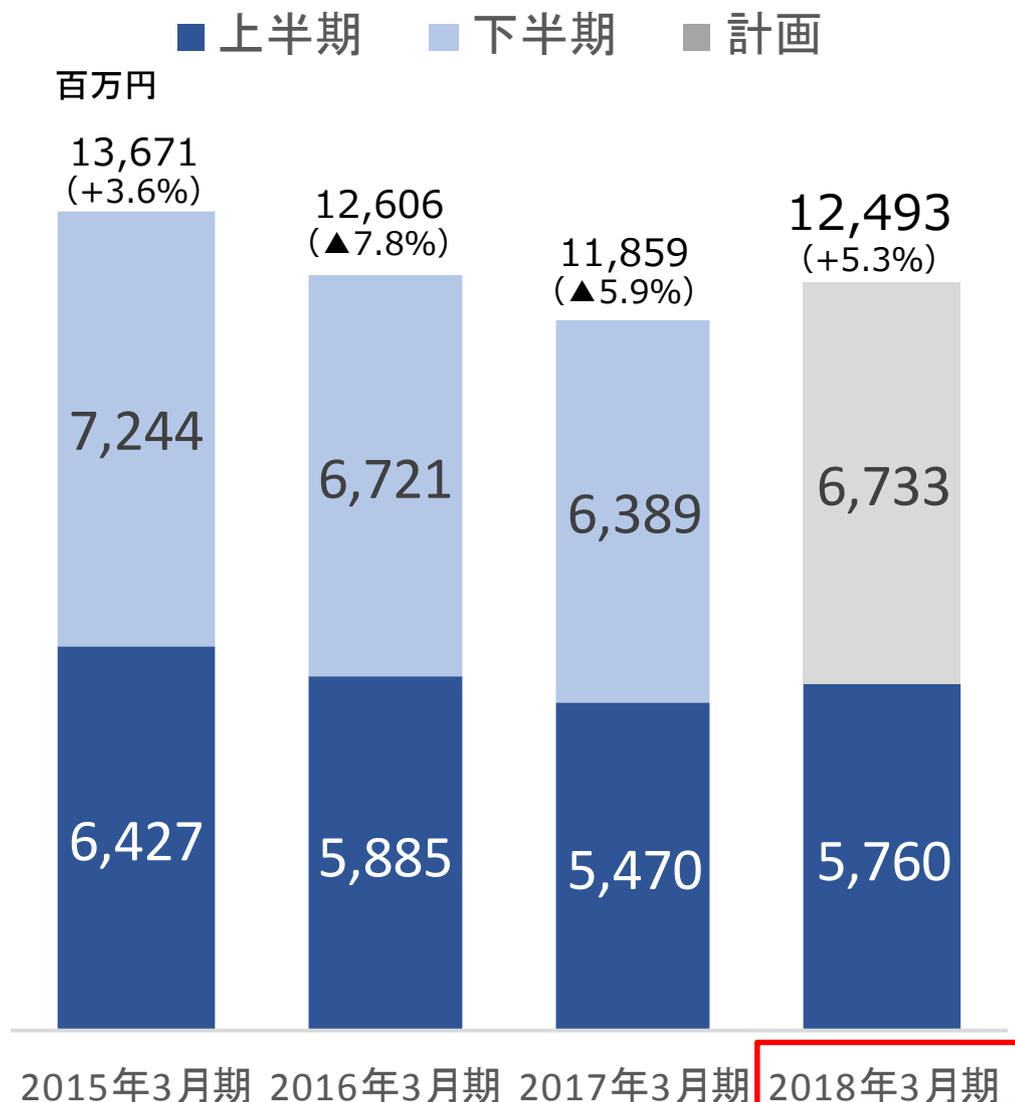
上半期・下半期別連結売上高推移 ※() = 前年同期比

■ 上半期 ■ 下半期



上期売上比率	2013/3	2014/3	2015/3	2016/3	2017/3	2018/3
	45.1%	45.2%	47.3%	47.6%	44.9%	46.2%

2018年3月期業績予想のポイント ファスニング事業



■ 金属系アンカー



各種設備工事や
インフラ・土木関連の需要増

■ 接着系アンカー



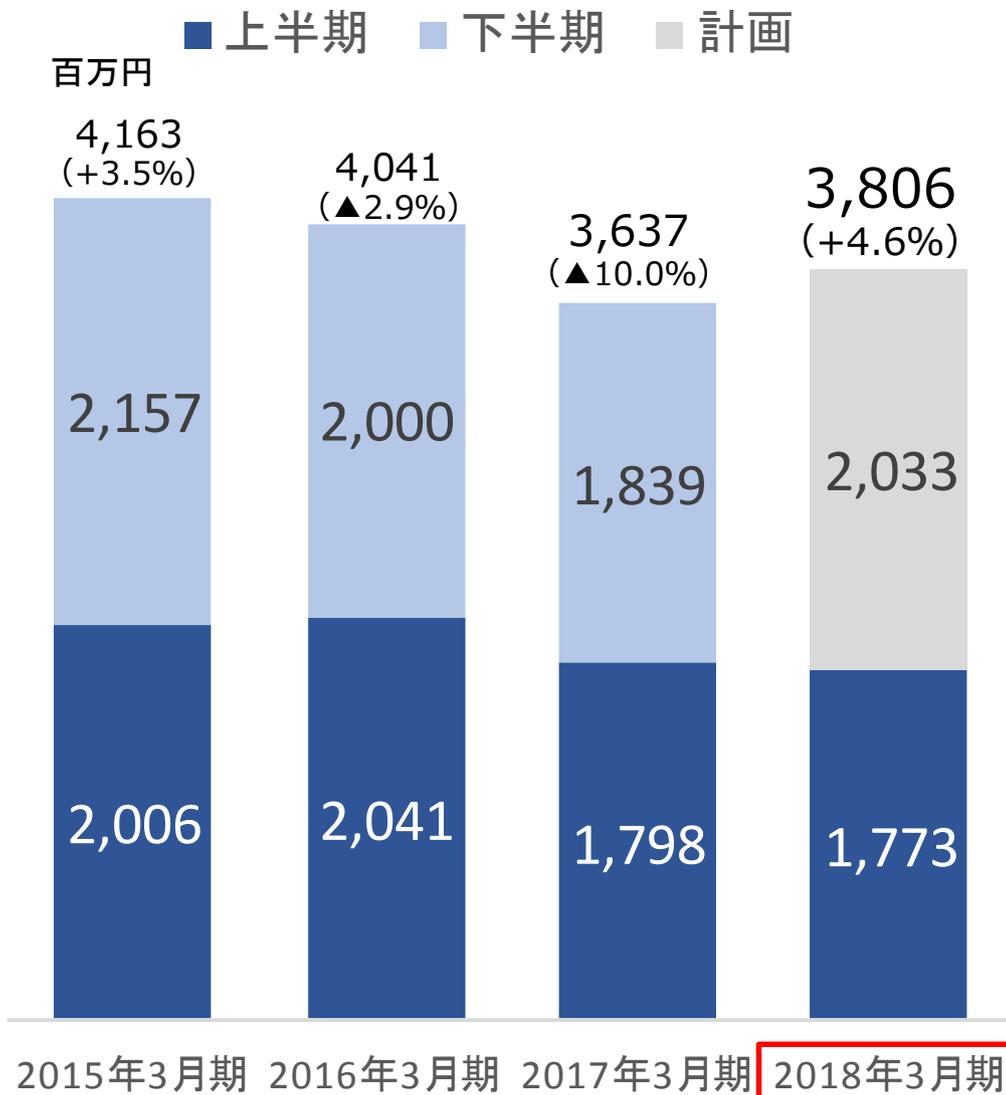
無機系タイプの販売に注力
活用分野の拡大を目指す

■ 各種工事関連

独自工法の拡大を継続
受注済み物件の確実な対応

2018年3月期業績予想のポイント

機能材事業



■ FRPシート



ガソリントank補修
特性を活かして新たな用途等を開拓

■ 電動油圧工具



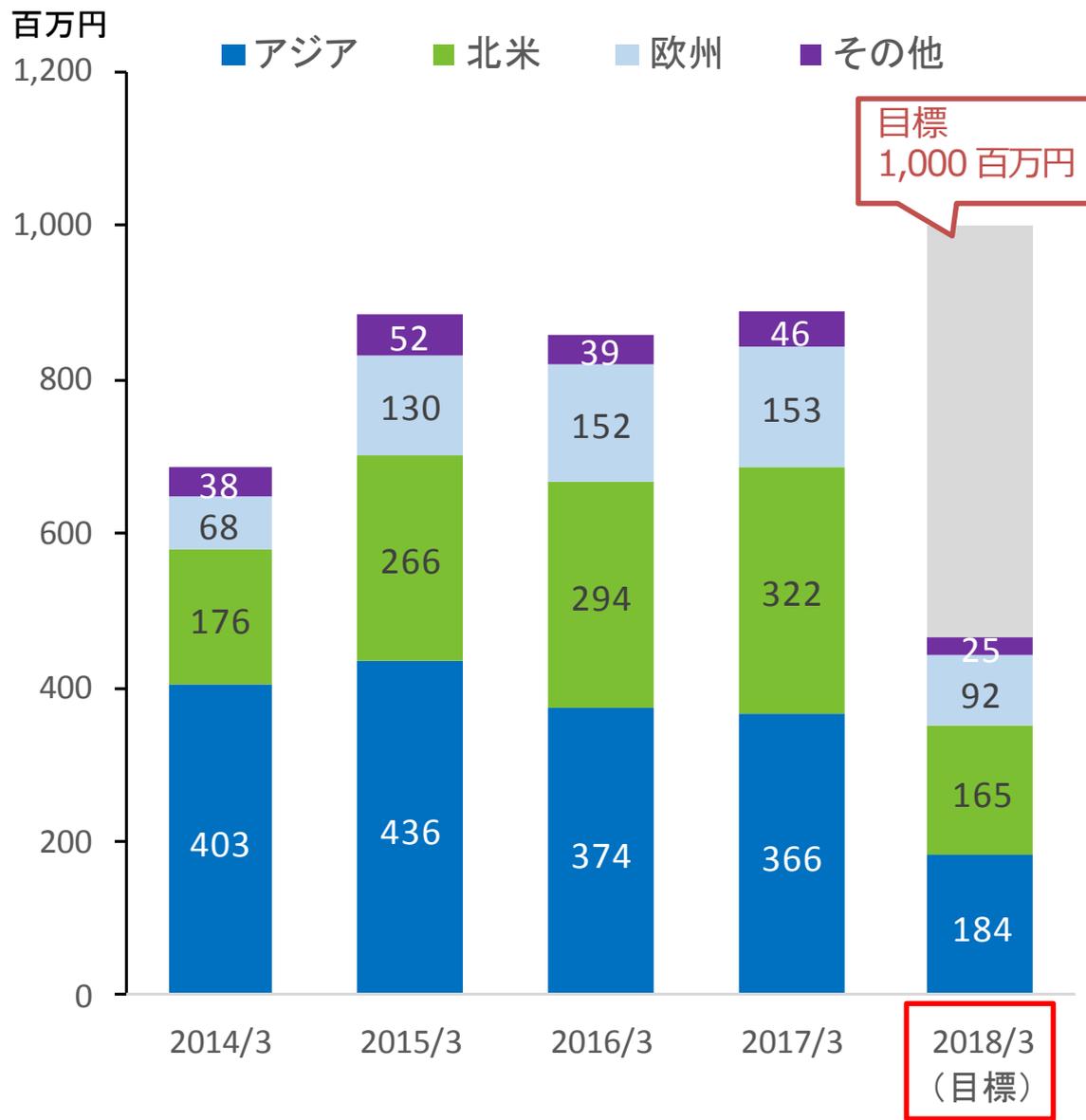
新機種投入による国内販売の強化

■ アルコール測定器



鉄道・バス等の公共交通機関へ拡販

2018年3月期業績予想のポイント 海外への展開



- タイ・ベトナムを拠点として、引き続き東南アジアでの中長期需要を取り込む
- グループ全体で10億円達成を目指す



- 2018年3月期第2四半期（累計）
- 2018年3月期通期
- 中期経営ビジョン・中期戦略への取組み



Go for NEXT

S.T.G VISION 2020

私たちは ファスニング 独自の締結システムで、
安全・安心を提供する モノづくり集団を追究します

チーム人財力
アップ

現場力アップ

2020年までに、
外部環境に左右されず安定成長を実現する
基盤・体制を構築

安定成長

平均売上高成長率:5%
営業利益率:8%

メーカーとして
魅了する!



現場力アップ：営業改革

技術開発部

 スイコー

CPM

ファスニング営業本部

(Cross Project Management)
※2017年4月 活動開始

機能材本部

相互に連携、成果を最大化

エンジニアリング本部

DIAMOND IKK

現場・ユーザーへ

ねらい=3つの“アップ”

①ブランド力

・トータルシステム

②インフラ・土木の割合

・トンネル・道路・鉄道・上下水道

③スピード

・市場ニーズ⇒製品開発
・新製品投入・普及拡大

営業改革：現場採用事例① (ファスニング事業)



インフラ・土木分野へ

川上（設計折込）営業・川下（ユーザー）営業推進 産学連携・スペック強化

メタルセーフアンカー



高速道路の照明器具
トンネル設備工事 等

インフラ土木分野を中心に
多くの拠点で採用される



営業改革：現場採用事例② (ファスニング事業)



インフラ・土木分野へ

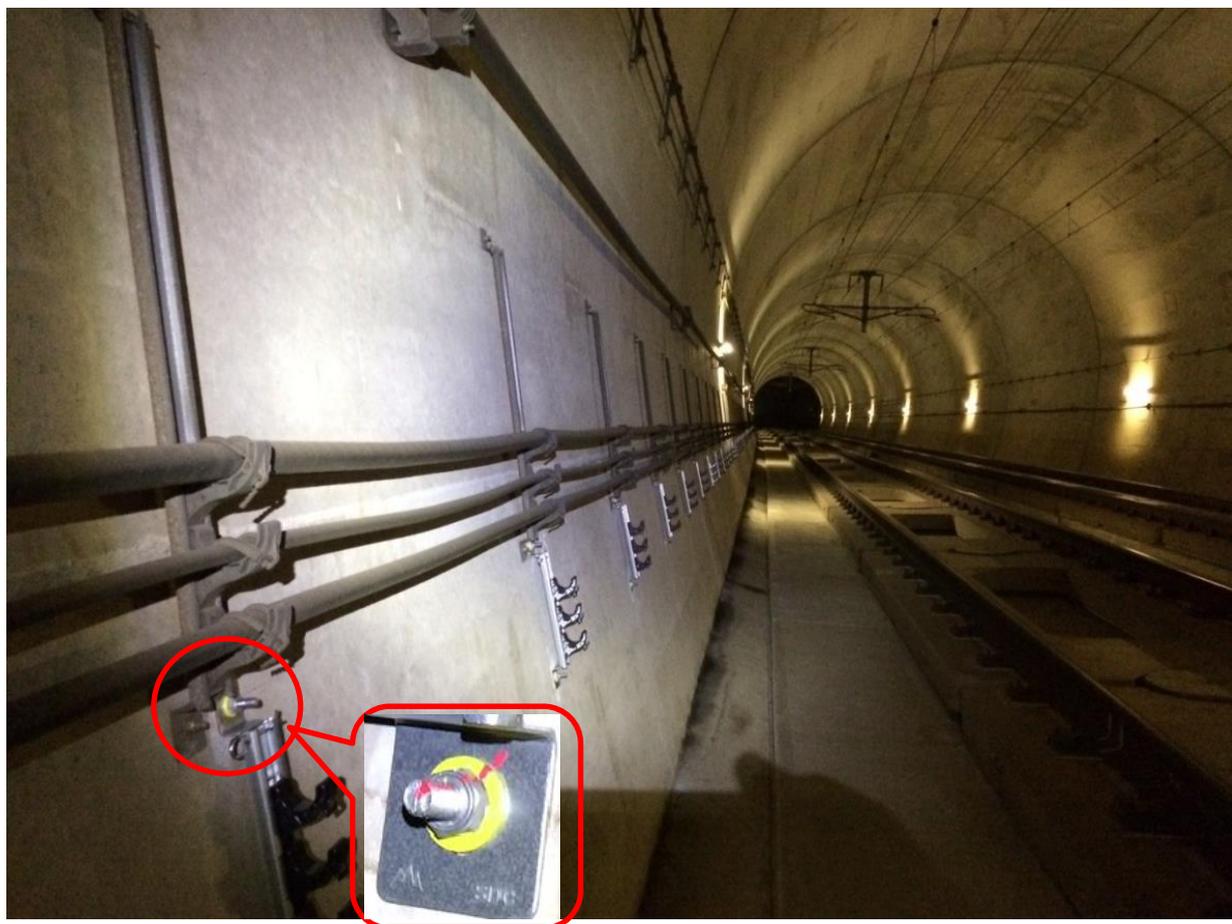
川上（設計折込）営業・川下（ユーザー）営業推進 産学連携・スペック強化

メタルロックアンカー



鉄道トンネル不感知対策工事
特注品としてスペック採用

メタルロックアンカー以外にも
当社関連ツールが採用



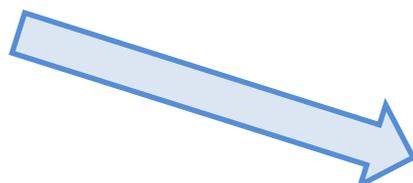
選択と集中（機能材事業）

共創による新分野への投資

アルコール測定器



バス・タクシー
鉄道分野へ



カスタマイズ
アフターサービス



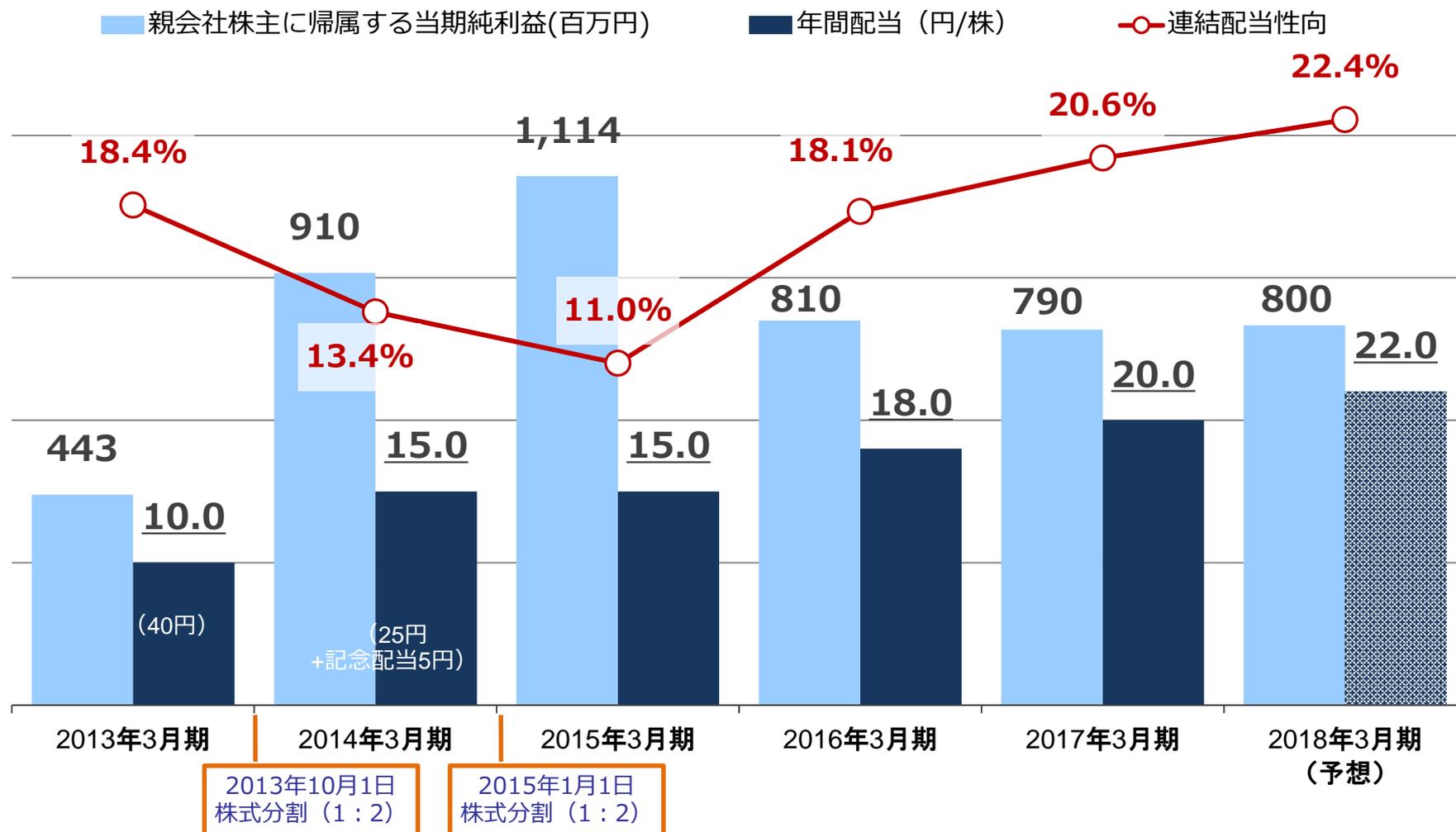
- ・従来の物流分野に加え公共交通機関でも拡販
- ・販売のみならず顧客ごとのメンテナンスにも注力

更なるシェア拡大を図る

株主還元 2018年3月期1株当たり年間配当予想



安定配当の維持・継続が基本、2円増配の22円を予想



※2013年10月1日、2015年1月1日を効力発生日として、それぞれ1:2の株式分割を実施。そのため、2014年3月期以前の配当状況はこれらの分割に伴う影響を加味し遡及修正を行った場合の金額を記載。なお、配当実績は () 書きで記載



ご清聴ありがとうございました。

- 本資料はサンコーテクノ株式会社の事業及び業界動向についてのサンコーテクノ株式会社による現在の予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来の展望についても言及しています。
- 本資料における将来の展望に関する表明は、公表日現在において利用可能な情報に基づいてサンコーテクノ株式会社によりなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して将来の展望に関するいかなる表明の記載をも更新し、変更するものではありません。

サンコーテクノ株式会社